



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 日本電子材料株式会社

上場取引所 東

コード番号 6855 URL <https://www.jem-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 和正

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部門統括部長 (氏名) 足立 安孝

TEL 06-6482-2007

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,371	11.6	2,386	43.1	2,536	40.4	1,760	40.5
2022年3月期第3四半期	17,385	31.2	4,194	119.0	4,259	142.8	2,958	123.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,347百万円 (25.7%) 2022年3月期第3四半期 3,158百万円 (145.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	139.74	
2022年3月期第3四半期	244.52	244.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	32,053	23,667	73.8
2022年3月期	32,992	21,788	66.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 23,667百万円 2022年3月期 21,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		20.00		20.00	40.00
2023年3月期		20.00			
2023年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,400	9.3	2,900	41.5	3,100	39.1	2,100	44.8	166.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	12,625,314 株	2022年3月期	12,604,880 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	15,800 株	2022年3月期	15,746 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	12,601,361 株	2022年3月期3Q	12,100,300 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に係る各種行動制限の緩和により、緩やかな持ち直しの動きが続きました。しかしながら、足元ではアジア向けの輸出の減少等、一部に弱さもみられました。海外経済につきましても、中国における感染の再拡大や世界的な物価上昇の影響等により、成長の鈍化は広範囲に及びました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場につきましては、自動車向け半導体は、徐々に供給体制が正常化に向かっているものの、安定供給には至らず逼迫感が続きました。一方、スマートフォンやパソコン向け半導体につきましては、需要の冷え込みにより生産調整が実施され、足元の半導体製造装置の増勢も鈍化いたしました。さらに、米国の先端半導体等を巡る対中輸出規制が強化され、また、メモリーICを中心に設備投資に対して慎重な姿勢が示される等、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境の中、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、非メモリー向けは、上期を中心に海外における拡販が進んだ事等により、底堅く推移いたしました。前年同四半期において需要が旺盛だったメモリーIC向け製品につきましても、国内外に拡販を推し進めましたが、スマートフォンやパソコン向け半導体に加え、データセンター向け半導体においても需要が弱含んでいる影響等により、軟調に推移いたしました。以上により、売上高は前年同四半期を下回る結果となりました。利益面につきましても、為替が円安で推移する等の増益要因があったものの、売上高の減少及びプロダクトミックスの変化等により、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は15,371百万円（前年同四半期比11.6%減）、営業利益は2,386百万円（前年同四半期比43.1%減）、経常利益は2,536百万円（前年同四半期比40.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、1,760百万円（前年同四半期比40.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ939百万円減少し、32,053百万円となりました。

これは主として、原材料及び貯蔵品が531百万円、製品が420百万円増加いたしました。売掛金が1,130百万円、現金及び預金が503百万円、電子記録債権が356百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,818百万円減少し、8,385百万円となりました。

これは主として、未払法人税等が1,345百万円、買掛金が680百万円、長期借入金が666百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,878百万円増加し、23,667百万円となりました。

これは主として、利益剰余金が1,256百万円、為替換算調整勘定が586百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主たる事業分野である半導体市場につきましては、中長期的には、デジタル社会への移行が世界中で進む中、半導体は様々な製品において需要の拡大が予想されており、それらを背景として、新たな半導体工場の建設等、半導体製造基盤の確保・強化に向けた動きも広がっております。一方、足元では、世界的な景気の減速、地政学的リスクの拡大等により、半導体市場や当社を取り巻く事業環境の不透明さは増しております。

2022年9月22日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございませんが、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,799	11,296
受取手形	4	0
電子記録債権	1,272	916
売掛金	8,670	7,539
有価証券	26	33
製品	431	852
仕掛品	1,219	1,091
原材料及び貯蔵品	1,785	2,317
預け金	46	—
その他	252	384
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	25,495	24,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,387	2,383
機械装置及び運搬具（純額）	2,806	2,981
建設仮勘定	241	282
その他（純額）	1,056	1,202
有形固定資産合計	6,492	6,848
無形固定資産	185	168
投資その他の資産		
その他	820	618
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	819	617
固定資産合計	7,497	7,634
資産合計	32,992	32,053
負債の部		
流動負債		
支払手形	155	48
電子記録債務	1,081	961
買掛金	1,865	1,184
設備電子記録債務	90	125
1年内返済予定の長期借入金	1,511	1,427
未払法人税等	1,345	—
賞与引当金	433	256
その他	898	1,148
流動負債合計	7,380	5,152
固定負債		
長期借入金	3,682	3,016
その他	141	216
固定負債合計	3,823	3,233
負債合計	11,203	8,385

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,036	3,053
資本剰余金	3,255	3,272
利益剰余金	15,401	16,658
自己株式	△15	△15
株主資本合計	21,677	22,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
為替換算調整勘定	109	695
その他の包括利益累計額合計	111	698
純資産合計	21,788	23,667
負債純資産合計	32,992	32,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	17,385	15,371
売上原価	10,321	9,862
売上総利益	7,064	5,508
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	724	689
退職給付費用	13	11
研究開発費	1,061	1,103
その他	1,071	1,317
販売費及び一般管理費合計	2,869	3,122
営業利益	4,194	2,386
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	17	21
為替差益	59	125
材料屑売却益	8	2
その他	16	22
営業外収益合計	108	178
営業外費用		
支払利息	23	20
新株発行費	16	0
固定資産廃棄損	2	4
その他	1	3
営業外費用合計	44	28
経常利益	4,259	2,536
特別利益		
補助金収入	—	126
特別利益合計	—	126
税金等調整前四半期純利益	4,259	2,663
法人税、住民税及び事業税	1,345	732
法人税等調整額	△44	169
法人税等合計	1,300	902
四半期純利益	2,958	1,760
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,958	1,760

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,958	1,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	199	586
その他の包括利益合計	199	586
四半期包括利益	3,158	2,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,158	2,347

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。